



2020年5月・6月合併版

(第82号)

まちづくりNPO法人 ぐるっと緑道

<https://guruttoryokudo.jp>



発行責任者

塩入広中

(090-7275-1361)

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、政府による「緊急事態宣言」が出され、不要不急の外出自粛が呼びかけられました。ゴールデンウィークの外出も止めましょう。感染爆発を起こさない、医療崩壊を起こさないためには、一人ひとりが感染を増やさないような行動をしていくことが重要です。

新型コロナウイルスとの闘いは、長期戦になることが確実です。免疫力をつけ、健康を維持することが非常に大切です。会話をしても確実に飛沫が届かない2メートルの距離(ソーシャル・ディスタンス)を保ち、人の少ない時間を選んで、気分転換、健康の保持に努めましょう。クラスター対策班の西浦北海道大学教授によりますと、オープンスペースが広くとられている公園や緑道等を利用した散歩、遊びは構わないそうです。中川駅周辺には、そのような公園や緑道が多く存在しています。

今月号では、散歩、公園の情報を伝えします。

早渕川・老馬谷ガーデン3周年の歩み

中川3丁目にある「早渕川・老馬谷ガーデン」は、4月でオープン3周年を迎えました。このガーデンは「2017全国都市緑化よこはまフェア」の都筑区拠点として、市民と東京都市大学が都筑区役所と協力して作りました。以後、今日まで都市緑化フェアのレガシーとして早渕川沿いの美しい景観と安全な散策路を目的に改善を続けています。

今年の春も、黄色の菜の花、青いネモフィラ、赤いチューリップが、早渕川沿いを通る皆さんを楽しませてくれました。ここで咲いている花々は、苗や種を寄付して頂いたり、寄付金で購入し、地域住民と東京都市大学のボランティア活動によって維持されています。昨年は、東急電鉄の理想のまちづくりを支援する「みどりリンク」アクションから助成金を頂き、ベンチ、掲示板、草刈り機、宿根草を購入しました。



山崎公園運動広場と親水広場の工事が完了！

「中川まちづくりプラン」に基づき、2020年1月から行われていた山崎公園運動広場と噴水広場の改修工事が3月末に完成しました。

1. 運動広場

広場を囲む桜ソメイヨシノの根上り対策と園路改修工事が完了し、開放されました。広場にベンチもでき、多くの方が楽しんでいます。



2. 親水広場

長い間、レジオネラ菌問題や水漏れにより、水が出ない噴水広場でしたが、今回の改修によりせせらぎの音が聞こえる親水広場に衣替えし、さっそく子供たちがせせらぎに入り水遊びを始めました。



「中川ふれあいフェスタ」は秋に延期します！

今年の「中川ふれあいフェスタ」は、5月23日（土）開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を危惧して、10月開催に変更することにしました。一日も早く終息することを願っています。